



Special Visionカンバセーションのルール ～誰でも安心して参加できる場であるために～

- Special Visionは誰でも参加できる場で、様々な考え方の方が参加されています。
- どのような職種・お立場の方も対等に話せる場でありたいと思います。
- 自分とは異なる考えを述べた方に対する、否定的な言動はお控えください。
- 他の発言者を尊重した態度で異なる意見を述べていただくことはもちろん歓迎です。

- 私たちは参加者の方がゆっくりお話し頂けるように努力いたします。しかし同時に皆さまも、限られた時間内で多くの方がお話しできるようにご協力ください。
- 以上に反する場合は、私たちからお声をかけさせていただくことがありますのでご了承ください。

ご一緒に、尊重し合い、学び合う時間を作っていきたいと思います。



『助産雑誌』 医学書院

海外の出産とお金を学ぶシリーズ 最終回 フランスの出産システムを知ろう！

この企画は『助産雑誌』5月31日発売号の特集「出産とお金のはなし」から生まれました。



助産雑誌 Vol.78 No.4

特集 令和のお父さんのリアル 男性目線で考える父親支援



台湾・韓国
の回
ゲスト/松岡悦
子さんの授賞式
レポートも。



9月
20 【Special Vision #20】 海外の出産とお金を学ぶシリーズ第7回
フランスの出産システムを知ろう！

(金) 20:00 | オンライン | By Special Vision

ファミリー/キッズ

ママ

マタニティ

子育て

医療

看護

23年12月決定

こども未来戦略MAP

23年4月～
42万円 ▶ 50万円
出産育児一時金

24年10月開始へ
児童手当★
裏面の2へ

出生後一定期間内での
両親の育児休業取得を応援
★育児給付の給付率UP
手取り10割相当に
25年度開始へ

取得男性
推進休

子育て世帯へ
今後10年間で
30万戸確保

住宅
支援

公営住宅優先入居
民間住宅
ストック活用

時短勤務時の
賃金の10%
を支給



25年度開始へ
★時短
給付
裏面の3へ

住宅支援でひろびろ子育て

保育士の
配置基準改正と
処遇改善も

26年度開始へ

★自営業・フリーランス等の
育児期間の国民年金保険料免除

働いていなくても
時間単位で通える

不安なことは
なんでも相談できる
妊娠
伴走型相談
支援スタート

出産

★10万円相当の
経済的支援も

伴走型支援と家計の応援は、子育て期をしっかりカバー！

裏面の5へ
こども・若者の
安全・安心な
居場所づくり

放課後
児童クラブ
拡充

小学校
入学

看護
休暇

障害児等の
地域での
支援を強化
裏面の5へ

26年度全国実施へ
★こども誰でも
通園制度
裏面の1へ



高校生年代まで延長

多子世帯の
授業料等を無償化

3.6兆円

医療費
負担軽減等

中学校・
高校入学

24年10月開始へ
児童手当
延長★
裏面の2へ

ひとり親等の
こどもへの
学習支援
裏面の4へ

大学
入学

24、25年度開始へ
★大学等の授業料等
減免支援拡大
裏面の6へ

修士段階の
学生に導入
24年秋～
★授業料
後払い
制度



こども一人当たり
子育て支援 (GDP比) は
OECDトップ水準の約16%に

※OECDトップ水準のスウェーデンは15.4%

★は、企業や全世代が応援して拠出する「子ども・子育て支援金」を充てて実施する施策です。

各施策の詳細はこちら (こども未来公式HP)



こども未来戦略～次元の異なる少子化対策の実現に向けて 内閣府 2023年12月

らの出産育児一時金の大幅な引上げ（42万円→50万円）及び低所得の初回の産科受診料の費用助成を着実に実施するなど、妊婦の経済的負担するとともに、出産費用の見える化について来年度からの実施に向けた。出産費用の見える化については、本年夏にかけて有識者による検討項目等の整理を行ったところであり、今後、医療機関等の協力を得て、収集やウェブサイトの立ち上げを行う。その上でこれらの効果等の検証年度を目途に、出産費用（正常分娩）の保険適用の導入を含め、出産に更なる強化について検討を進める。あわせて、無痛分娩について、麻医師の確保を進めるなど、妊婦が安全・安心に出産できる環境整備に向り方を検討する。

2024年5月公開



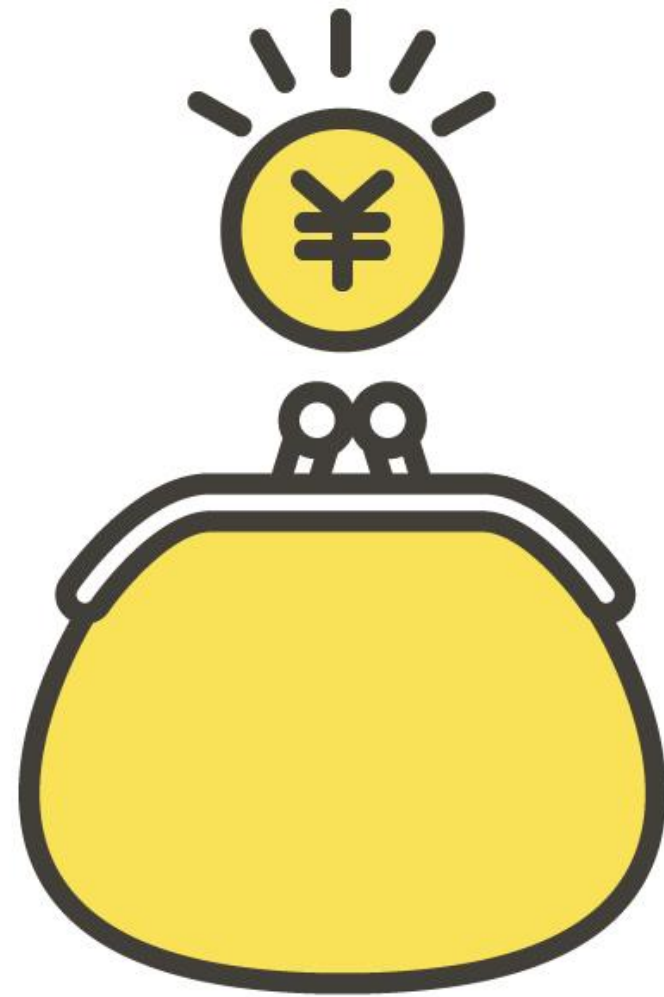
検討会スタート

お産が「国の医療」になるとどうなるの??

海外では、

多くの先進国で、

出産は国営の医療



今夜のスケジュール

1. イントロダクション

2. アメリ・コーベルさんのお話
(政治学者・獨協大学特任講師)

3. 会場からのご質問にできるだけお答えする



Photo : Céline Bansart

アメリ・コーベルさん

(政治学者・獨協大学特任講師)

<プロフィール>

仏・ブルターニュ地方出身。2021年、パリ政治学院博士課程を修了、博士号を取得（政治学）。現職でフランス語を教える傍ら、他大学にて日本語でジェンダー論の講義も行う。専門は政治学（政策過程論）、ジェンダー研究、法社会学。

ジェンダー研究に携わる政治学者として、昔から生殖をめぐる政治に強い関心を寄せている。授業でも性教育、中絶、性的マイノリティ等「性と生殖に関する健康と権利」を取り上げている。

2009年に初来日。10年以上日本に住み、2022年度フランス日本研究学会博士論文賞を受賞。2023年、日本で長女を出産。フランスで産後のケアを経験。